

令和7年度（2025年度）「健康福祉に関する意識調査」設問項目について

1 設問項目内容

【資料4-3】設問項目一覧（案）のとおり

2 設問項目数

	前回調査 (令和4年度)	今回調査 (令和7年度)
新規	7	5
削除	10	2
変更あり	4	0
変更なし	50	67
合計	71	74

3 前回調査からの変更点

(1) 新規 5問

	設問	変更理由	担当
問20	<p>【設問】 あなたは、1日にどのくらいの時間を座位姿勢で過ごしていますか。</p> <p>【選択肢】 1 1時間未満 2 1時間以上3時間未満 3 3時間以上5時間未満 4 5時間以上～7時間未満 5 7時間以上～9時間未満 6 9時間以上</p>	中野区スポーツ・健康づくり推進計画（令和6年3月策定）に新たに掲げた取組項目の成果を図るため	スポーツ振興課
問21	<p>【設問】 あなたが最近1年間で関わった、スポーツを支える活動は何ですか。</p> <p>【選択肢】 1 子どもの運動部活動やスポーツ団体等の運営や支援（審判、指導者、チームの運営役員など） 2 成人を中心としたスポーツ団体等の運営や支援（審判、指導者、チームの運営役員など） 3 スポーツ選手・チームの応援（試合会場で応援活動など） 4 仕事としてスポーツに関わっている（インストラクター、教員、スポーツ用品販売員、イベント会社勤務など） 5 スポーツイベントのボランティア（スポーツ大会などの不定期な活動） 6 スポーツイベントの募金や寄付、オークションなどのチャリティー活動 7 活動していない</p>	スポーツ・健康づくり活動を通じた地域コミュニティの形成を推進するにあたり、現状を確認し、施策の検討につなげる必要があるため	スポーツ振興課
問33	<p>【設問】 「うつ病」は誰でもかかる可能性があります。あなたもしくはあなたの家族がそういう状態になったとき、あなたが抵抗なく相談できると考えるところはどこですか。</p> <p>【選択肢】 1 かかりつけの診療所（医院・クリニック）に相談する 2 精神科等の専門医療機関に相談（受診）する 3 公的な相談窓口を利用する 4 職場や学校の健康相談窓口を利用する 5 友人や地域で活動する自主グループ、サークルの仲間に相談する 6 相談することには抵抗を感じるので、相談はためられる</p>	第2期中野区自殺対策計画（令和6年4月策定）の成果指標とし、目標値を設定しているため	保健予防課
問43	<p>【設問】 中野区では、障害者虐待に関する通報や相談窓口として、障害者虐待防止センターを設置しています。あなたは、障害者虐待防止センターを知っていますか。</p> <p>【選択肢】 1 知っていた 2 知らなかった</p>	区として虐待防止普及啓発を推進するにあたり、現状を確認し、施策の検討につなげる必要があるため	障害福祉課
問48	<p>【設問】 ヤングケアラーという言葉を知っていますか。</p> <p>【選択肢】 1 聞いたことがあり、内容も知っている 2 聞いたことはあるが、よく知らない 3 聞いたことはない</p>	中野区社会的養育推進計画（令和7年3月策定）の指標とするため	地域包括ケア推進課

(2) 削除 2問

	設問（令和4年度実施済み）	変更等の理由	担当
問15	<p>【設問】 1回30分以上の連続した運動や身体活動を週1～2回以上行っていますか。</p>	区民の運動習慣の定着や健康寿命の延伸につなげるにあたり、毎年度調査の区民意識調査へ移行するため	スポーツ振興課
問18	<p>【設問】 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催により、あなたはどのような効果があったと感じましたか。</p>	今後の施策の成果指標とはなり得ないため	スポーツ振興課

※ 設問加除による問番号ずれ、他の設問との文言合わせ、句読点等の軽微な修正については省略しています。